

香取市公共下水道事業 業務状況報告書

令和 6 年度 上期

令和 6 年 4 月 1 日から
令和 6 年 9 月 30 日まで

建設水道部下水道課

この業務報告書は、地方公営企業法第40条の2第1項及び香取市公共下水道事業及び農業集落排水事業の設置等に関する条例第10条の規定に基づき、令和6年4月1日から令和6年9月30日まで(以下「上期」という。)の業務状況を記載しています。

目 次

1	事業の概況・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	経理の状況・・・・・・・・・・・・・・・・	2～3
3	令和5年度決算の状況・・・・・・・・	4

1 事業の概況

(1) 業務

ア 汚水処理水量

令和6年度（上期）における汚水処理水量は、浄化センター2箇所の合計で1,860千 m^3 となり、令和5年度（上期）と比較し600千 m^3 の減となりました。

また、日平均汚水処理水量は10,066 m^3 となり、令和5年度（上期）と比較し3,372 m^3 の減となりました。

単位：千 m^3

区 分	汚水処理水量		比 較	
	令和5年度（上期）	令和6年度（上期）	増減	増減率(%)
佐原浄化センター	1,990	1,380	△ 610	△ 30.7
小見川浄化センター	470	480	10	2.1
合 計	2,460	1,860	△ 600	△ 24.4

単位： m^3

区 分	日平均汚水処理水量		比 較	
	令和5年度（上期）	令和6年度（上期）	増減	増減率(%)
佐原浄化センター	10,872	7,469	△ 3,403	△ 31.3
小見川浄化センター	2,566	2,597	31	1.2
合 計	13,438	10,066	△ 3,372	△ 25.1

イ 主な建設改良事業の概要

建設改良事業につきましては、マンホール高さ調整工事（24箇所）を実施しました。

2 経理の状況

(1) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出（消費税込み）

収 入

単位：千円

科 目	予算額	執行額	執行率(%)
下水道事業収益	1,610,678	812,152	50.4
営業収益	576,151	397,599	69.0
営業外収益	1,034,527	414,553	40.1

収益（収入）は、主に下水道使用料及び雨水処理負担金として一般会計から繰入れるものを計上しており、予算現額に対する執行率は、50.4%となりました。

支 出

単位：千円

科 目	予算額	執行額	執行率(%)
下水道事業費用	1,507,487	194,557	12.9
営業費用	1,467,865	176,308	12.0
営業外費用	38,250	17,947	46.9
特別損失	372	302	81.2
予備費	1,000	0	0.0

費用（支出）は、管渠、ポンプ場、浄化センターに係る修繕費、光熱水費等の維持管理費及び企業債利子償還金等を計上しており、予算現額に対する執行率は、12.9%となりました。

（注）長期前受金戻入及び減価償却費は、年度末に執行のため上期は計上していません。

イ 資本的収入及び支出（消費税込み）

収 入

単位：千円

科 目	予算額	執行額	執行率(%)
資本的収入	1,079,094	109,506	10.1
企業債	592,050	0	0.0
他会計補助金	108,217	108,217	100.0
国庫補助金	374,707	0	0.0
負担金及び分担金	4,120	1,289	31.3

収入は、主に企業債、他会計補助金（一般会計からの繰入金）、国庫補助金等を計上しており、予算現額に対する執行率は、10.1%となりました。

支 出

単位：千円

科 目	予算額	執行額	執行率(%)
資本的支出	1,578,456	349,881	22.2
建設改良費	989,520	53,125	5.4
企業債償還金	581,467	296,756	51.0
その他資本的支出	7,469	0	0.0

費用（支出）は、管渠、ポンプ場、浄化センターに係る建設費及び企業債元金償還金等を計上しており、予算現額に対する執行率は、22.2%となりました。

ウ 事業収入に関する事項（消費税抜き）

収 入

単位：千円、%

科 目	令和5年度（上期）		令和6年度（上期）		比 較	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	前年比
下水道事業収益	749,498	100.0	795,099	100.0	45,601	6.1
営業収益	371,650	49.6	380,547	47.9	8,897	2.4
営業外収益	377,848	50.4	414,552	52.1	36,704	9.7

エ 事業費用に関する事項（消費税抜き）

支 出

単位：千円、%

科 目	令和5年度（上期）		令和6年度（上期）		比 較	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	前年比
下水道事業費用	191,099	100.0	182,210	100.0	△ 8,889	△ 4.7
営業費用	168,801	88.3	163,988	90.0	△ 4,813	△ 2.9
営業外費用	22,283	11.7	17,947	9.8	△ 4,336	△ 19.5
特別損失	15	0.0	275	0.2	260	1,733.3
予備費	0	-	0	-	0	-

（2）損益計算書（消費税抜き、令和6年4月1日から令和6年9月30日まで）

単位：千円

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
下水道事業費用	681,148	下水道事業収益	1,095,960
営業費用	662,926	営業収益	380,547
営業外費用	17,947	営業外収益	715,413
特別損失	275	特別利益	0
上期純利益	414,812		
計	1,095,960	計	1,095,960

（注）＊ 減価償却費（498,938千円）及び長期前受金戻入（300,861千円）は、年度末に一括して執行するものですが、予算額の二分の一を執行見込額として、営業費用と営業外収益にそれぞれ計上しています。

（3）貸借対照表（消費税抜き、令和6年9月30日現在）

単位：千円

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	19,052,325	固定負債	5,412,315
流動資産	503,049	流動負債	313,865
		繰延収益	9,785,090
		（負債合計）	15,511,270
		資本金	2,406,447
		剰余金	1,637,657
		（うち当年度純利益）	(612,889)
		（資本合計）	4,044,104
計	19,555,374	計	19,555,374

（注）＊ 減価償却費（498,938千円）及び長期前受金戻入（300,861千円）は、年度末に一括して執行するものですが、予算額の二分の一を執行見込額として、固定資産と繰延収益にそれぞれ計上しています。

3 令和5年度決算の状況

(1) 業務の状況

処理区域内人口は21,832人、接続人口は18,047人で、処理区域内人口に対する水洗化率は82.66%、行政区域内人口に対する普及率は31.08%となりました。

有収水量は2,205.2千m³となり、有収率は55.05%で、前年度より0.42ポイントの減となりました。

(2) 経理の状況

収益的収支の状況は、事業収益1,489,388千円に対し、事業費用1,364,165千円で、当年度純利益は125,223千円となりました。

また、資本的収支の状況は、資本的収入が1,475,092千円に対し、資本的支出は1,942,571千円で、資本的収入が資本的支出に対して不足する額467,479千円については、損益勘定留保資金等で補てんしました。

損益計算書(消費税抜き、令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

単位：千円

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
下水道事業費用	1,364,165	下水道事業収益	1,489,388
営業費用	1,319,882	営業収益	529,359
営業外費用	44,283	営業外収益	960,029
特別損失	0	特別利益	0
当年度純利益	125,223		
計	1,489,388	計	1,489,388

貸借対照表(消費税抜き、令和6年3月31日)

単位：千円

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	18,502,800	固定負債	5,412,315
流動資産	307,602	流動負債	790,227
		繰延収益	9,374,722
		(負債合計)	15,577,264
		資本金	2,406,447
		剰余金	826,691
		(うち当年度純利益)	(164,312)
		(資本合計)	3,233,138
計	18,810,402	計	18,810,402